

8-3-7 国際委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の体制

令和7年度は、委員公募により外国籍・若手・女性の優先的な増員を実現し、委員長、副委員長2名と11名の委員からなる9社・14名体制で委員会の運営を行った。

(2) 施策と具体的行動目標

国際委員会は、中期行動計画2023～2026において施策「国際市場展開の推進」を担当。主として「国際市場展開能力の強化」を行動目標とした国際業務に関する情報提供等の活動を実施した。

(3) 委員会の開催

委員会は令和7年5、8、9、11月、令和8年1月、3月の計6回開催した。

(4) 企画部会、常任委員会等への参加

月例の企画部会に参加し国際委員会の活動報告を行うとともに活動方針について協議を行った。また、国際委員会からの派遣委員として常任委員会、地位向上検討委員会に参加した。

(5) 海外展開に関する情報収集および発信

建設コンサルタントの国際市場展開能力強化の施策として、協会誌の「国際委員会だより」に継続的に掲載し情報発信を行った。第59回から「建設コンサルタント海外奮闘記」シリーズを開始し、今年度も継続した。

- ・第61回 「建設コンサルタント海外奮闘記 ～外国籍技術者の活躍～」
- ・第62回 「建設コンサルタント海外奮闘記 ～地方で培った技術力を基に、地方から世界に挑む～」
- ・第63回 「建設コンサルタント海外奮闘記 ～PPP事業群によるミンダナオ島の地域経済開発に関する取組～」
- ・第64回 「建設コンサルタント海外奮闘記 ～ウクライナ地雷対策支援プロジェクトの取組～」

(6) 令和7年度建設コンサルタント白書の執筆

令和7年度建設コンサルタント白書の「2-5 海外事業環境」「4-9 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化」の部分について国際委員会が担当し、執筆を行った。「2-5 海外事業環境」の箇所では、世界のインフラ整備の需要と我が国のインフラ輸出戦略や、受注量と業務特性について言及し、「4-9 海外事業の現状・課題を踏まえた競争力の強化」の箇所では、多様化・拡大する国際市場への参入、国際契約約款への対応、今後の市場環境の変化に即した官民の連携、人材育成の強化について執筆した。

(7) 「セミナー：インフラシステム海外展開戦略

2030を踏まえた国土交通省の対応」の実施

これまで当委員会のセミナーは海外事業展開に関心がある協会会員企業の海外プロジェクトへの参入を促進することを目的に据えてきたが、「インフラシステム海外展開戦略 2030」に対する国土交通省の対応を伺い、建設コンサルタントに対して期待されている役割や取組方についてパネルディスカッションを含むセミナーを実施した。

(8) 「建設コンサルタントの二刀流～海外・国内業務の両立～」セミナーの企画

海外・国内業務の両立をテーマに協会会員企業向けのセミナーを企画し、令和8年度初に実施予定である。今回は建コン志望の学生に声かけをすることを試みた。

2. 次年度の活動について

令和8年度の活動予定は以下のとおりである。

- (1) 国際委員会の開催（原則隔月）
- (2) 企画部会、常任委員会等への参加
- (3) 海外展開に関する情報収集および発信（「国際委員会だより」の掲載継続等）
- (4) 建設コンサルタント白書の部分執筆
- (5) セミナー開催
- (6) 国土交通省や関連団体等との情報交換

（国際委員会委員長 佐々木 和嘉）